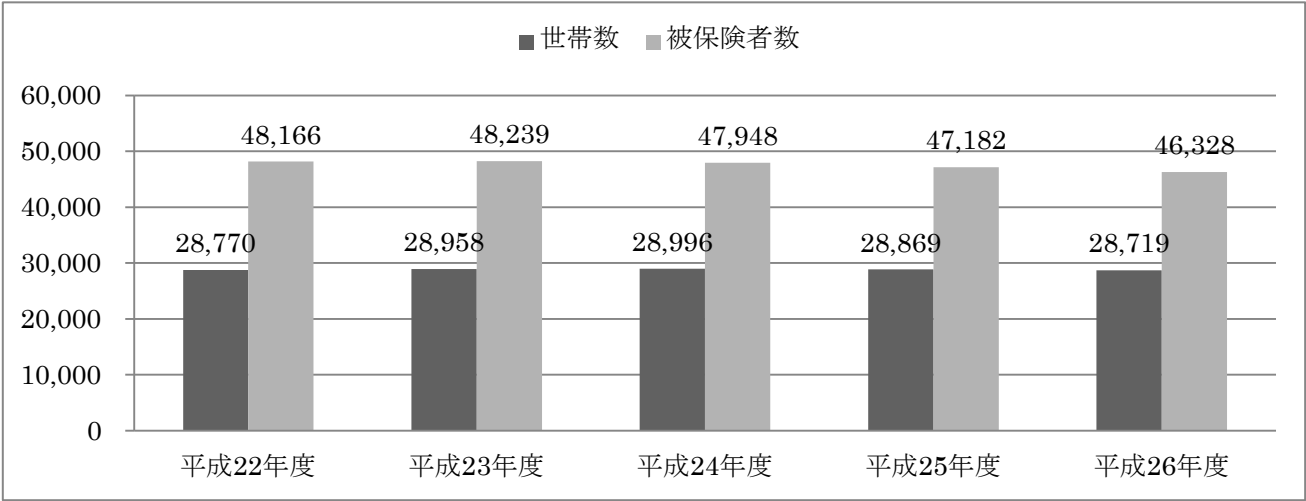


小平市の健康状態(2)

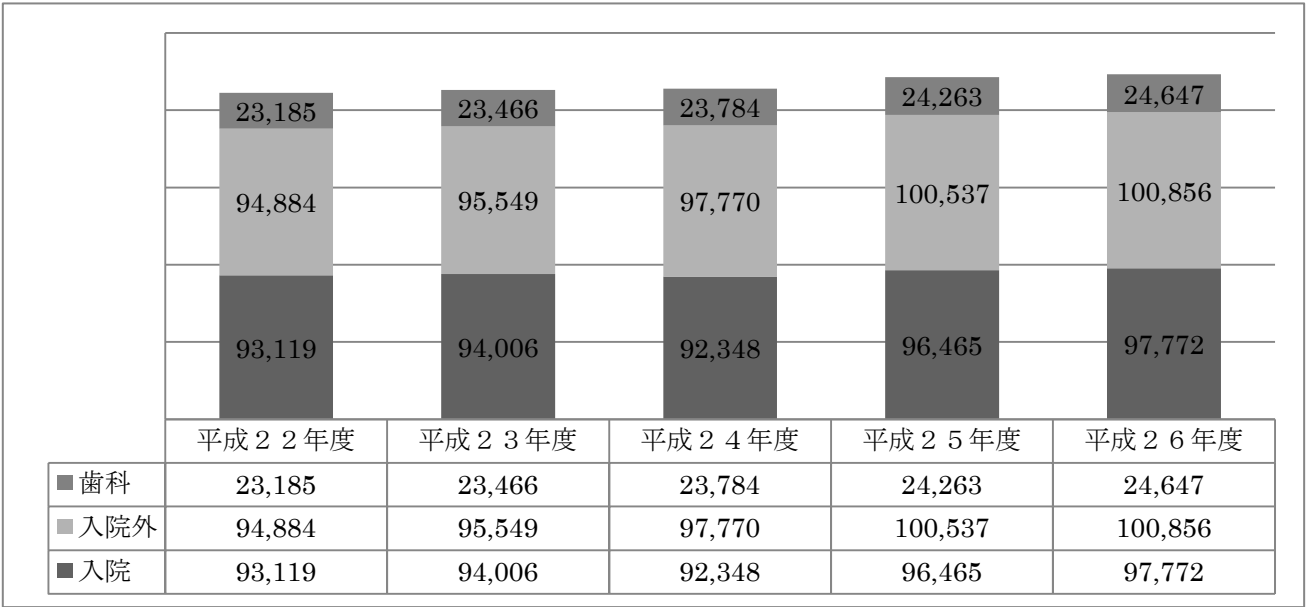
小平市の医療費の現状(国民健康保険)

(1) 国民健康保険被保険者数の推移



➤ 被保険者数は平成 2 4 年度から、世帯数は平成 2 5 年度から減少している。

(2) 一人当たり診療費用額の推移

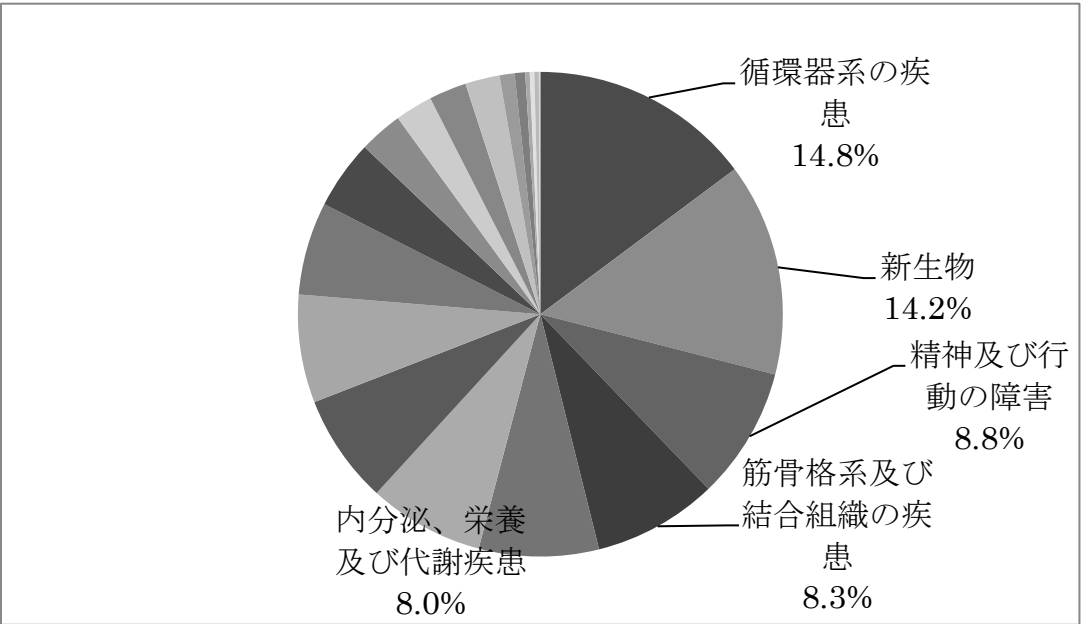


(平成 2 7 年国民健康保険の概要)

➤ 全体的に増加傾向にある

(3) 疾病別医療費「小平市国民健康保険データヘルス計画(平成 2 7 年 3 月)より」

①大分類による疾病別医療費統計



※平成 2 6 年 4 月～8 月診療分(5 か月分) 医科、調剤の電子レセプトのみ

※疾病の分類は、「社会保険表章用疾病分類」による。

	医療費総計が高い疾病	患者数の多い疾病	患者一人当たりの医療費が高額な疾病
1位	循環器系の疾患	呼吸器系の疾患	新生物
2位	新生物	循環器系の疾患	周産期に発生した病態
3位	精神及び行動の障害	消化器系の疾患	精神及び行動の障害

②疾病中分類別

	医療費総計が高い疾病	患者数の多い疾病	患者一人当たりの医療費が高額な疾病
1位	腎不全	高血圧性疾患	腎不全
2位	高血圧性疾患	その他の内分泌、栄養及び代謝疾患	白血病
3位	その他の悪性新生物	屈折及び調節の障害	くも膜下出血

※ 社会保険表章用疾病分類(一部抜粋)

大分類	中分類	分類項目に含まれる主な疾患
循環器系の疾患	高血圧性疾患、虚血性心疾患、くも膜下出血など	高血圧、狭心症、リウマチ性心疾患、脳内出血、脳梗塞など
新生物	悪性新生物(胃、結腸など)、悪性リンパ腫、白血病、その他の悪性新生物など	胃がん、大腸がん、肝がん、肺がん、乳がん、子宮がん、リンパ性白血病など
精神及び行動の障害	血管性及び詳細不明の認知	血管性認知症、統合失調症、躁

	症、精神作用物質使用による精神及び行動の障害など	うつ病、神経症、ノイローゼ、知的障害など
筋骨格系及び結合組織の疾患	炎症性多発性関節障害、関節症、椎間板障害など	関節リウマチ、多発性関節症、頸部椎間板ヘルニアなど
内分泌、栄養及び代謝疾患	糖尿病、 <u>その他の内分泌、栄養及び代謝疾患など</u>	甲状腺腫、糖尿病、 <u>低血糖症、高インスリン症など</u>
呼吸器系の疾患	急性鼻炎頭炎[かぜ]、急性気管支援など	かぜ、急性気管支炎、慢性閉塞性肺疾患など
消化器系の疾患	胃潰瘍及び十二指腸潰瘍、アルコール性肝疾患など	胃潰瘍、胃炎、アルコール性肝疾患など

(4) 国民健康保険団体連合会システム（KDBシステム）による健診有所見者状況

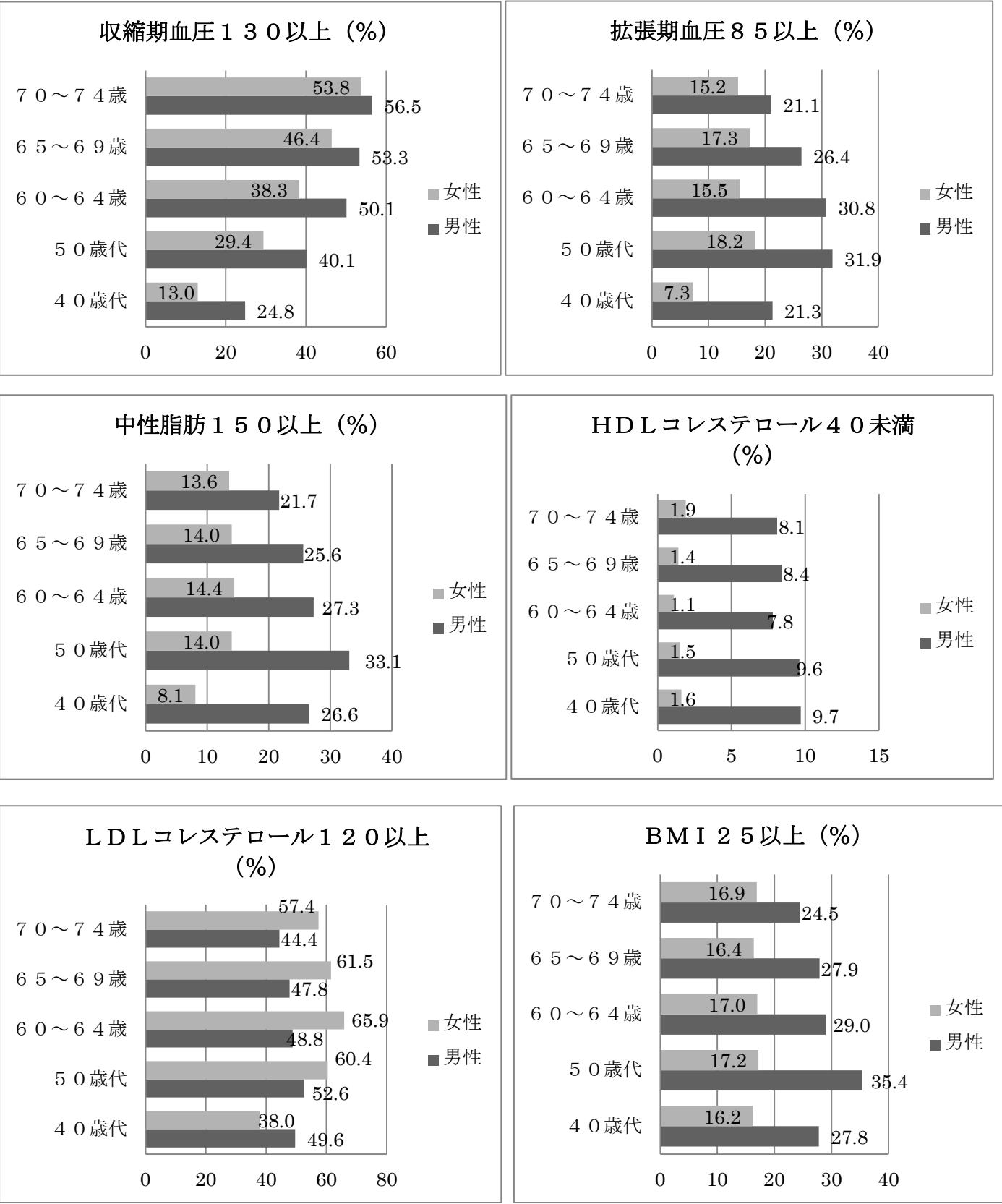
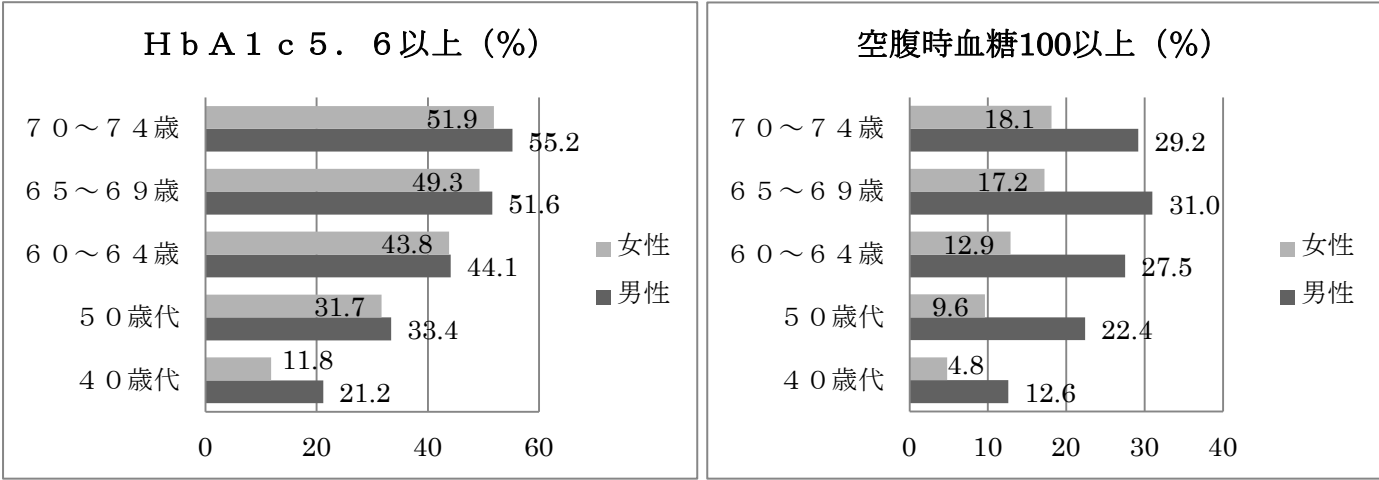
参考 平成27年度国民健康保険特定健診のデータより（40歳～74歳男女総数）

健診データ	現状値	比較数値
HbA1c5.6以上割合 ※	44.5%	都48.8%
空腹時血糖100mg/dl 以上の割合	19.6%	都18.5%
収縮期血圧130mmHg 以上の割合	45.0%	都43.0%
拡張期血圧 85mmHg 以上の割合	19.5%	都18.0%
中性脂肪150mg/dl 以上の割合	18.3%	都21.4%
HDLコレステロール40mg/dl 未満	4.4%	都5.0%
LDLコレステロール120以上割合	54.0%	都52.2%
BMI 25以上	21.3%	都23.4%
メタボリックシンドローム該当者・予備軍		
メタボリックシンドローム予備軍(÷健診受診者数)	10.8%	都10.7%
メタボリックシンドローム該当者(÷健診受診者数)	14.8%	都16.1%

※平成28年1月集計時点の暫定数値であるため、数値の変動がある。

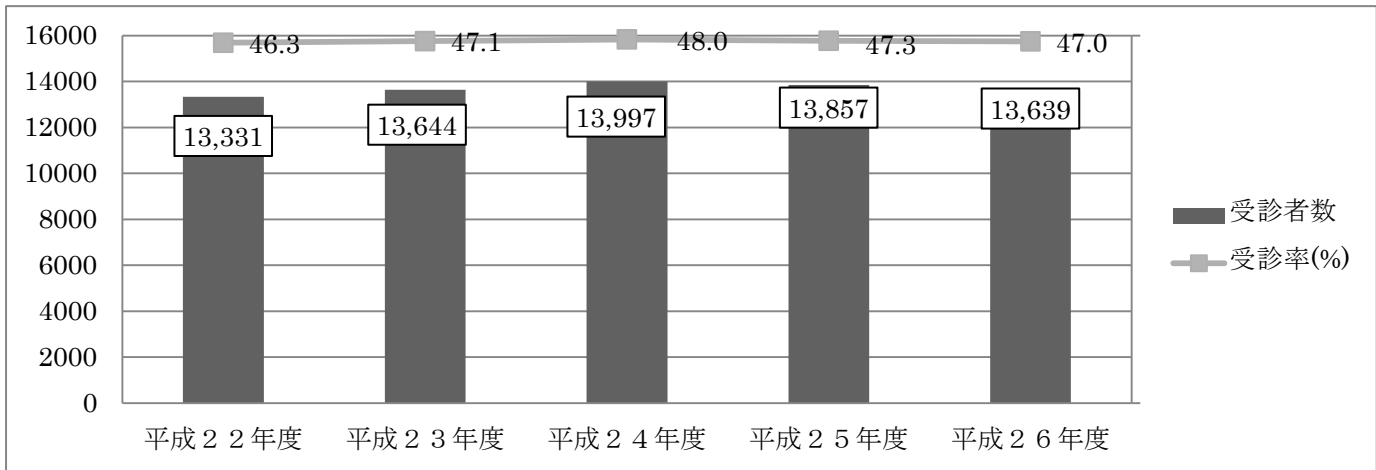
※都や国の数値についてもシステムに加入している保険者の状況によって変動する。

(5) 性別年齢別



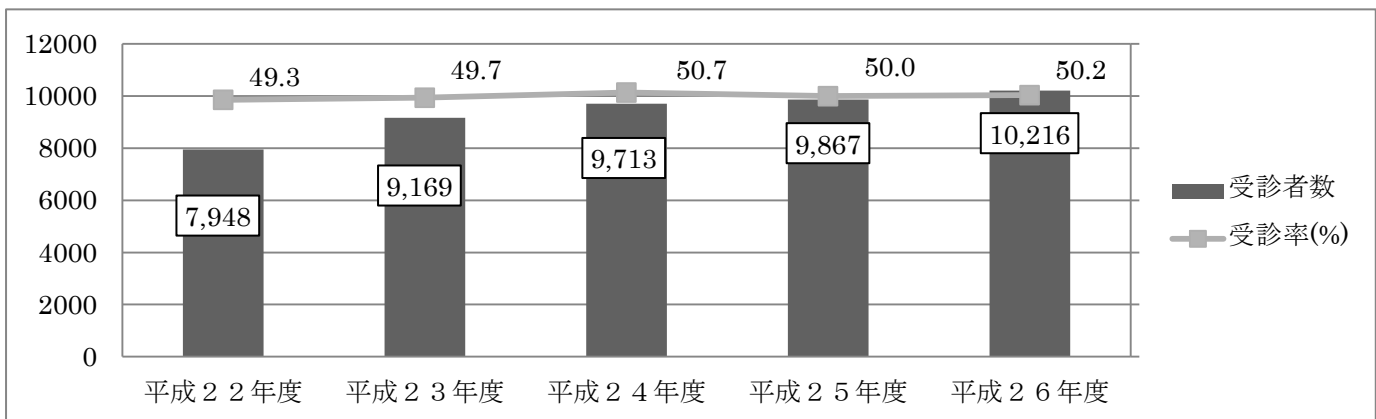
小平市の各種健診受診率

(1) 国民健康保険特定健康診査受診率（40歳～74歳）



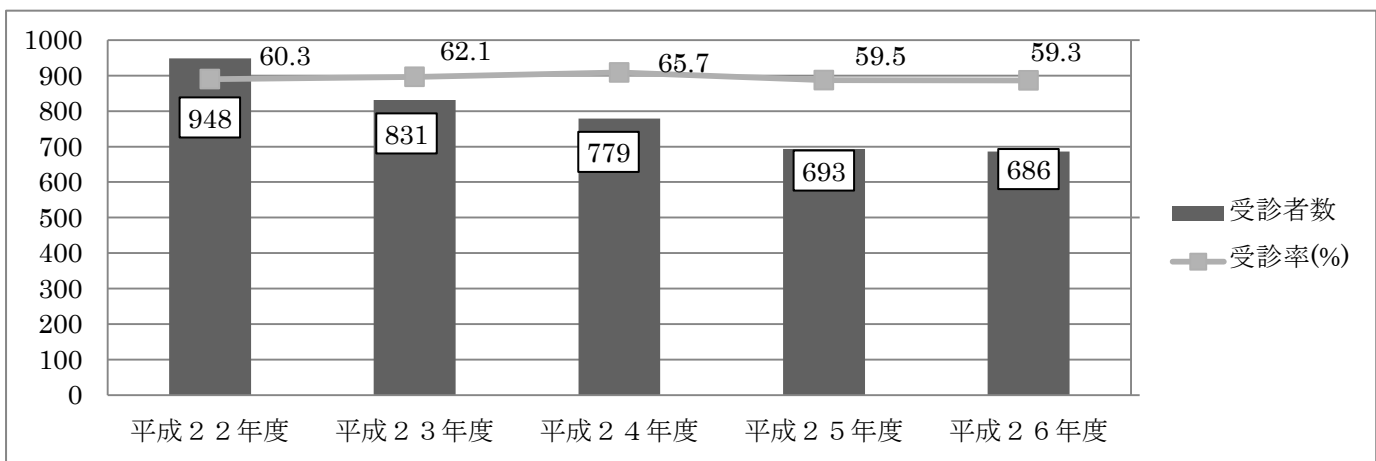
(特定健診・特定保健指導実施結果報告より)

(2) 一般健康診査（後期高齢者医療制度）受診率



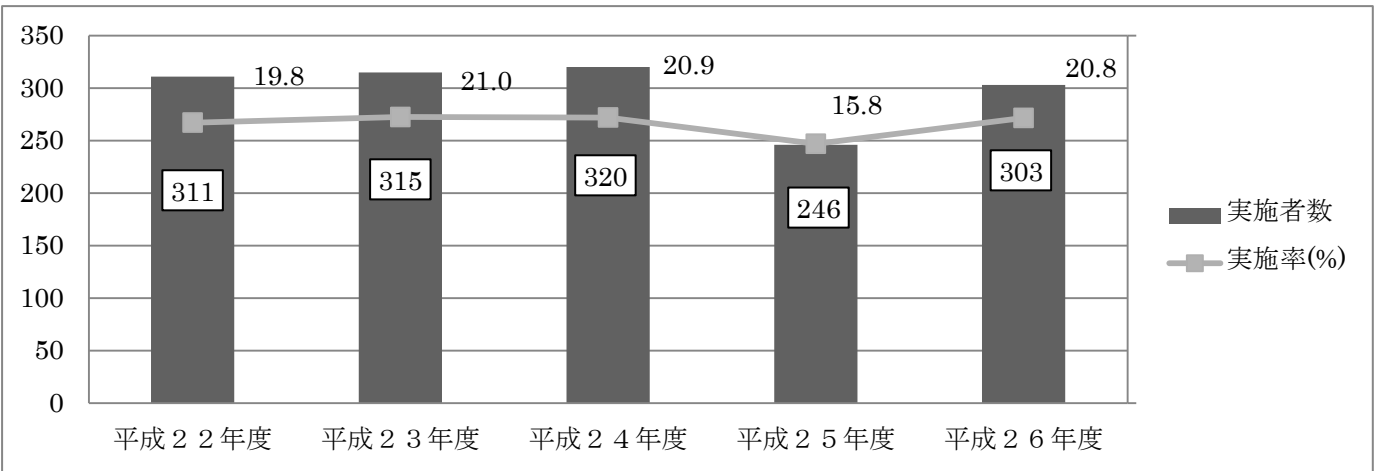
(保険年金課後期高齢者医療担当資料より)

(3) 若年者健診（25歳～39歳）



※若年者健診の受診率は申し込み者に対する受診者数にて計算している。(保健事業概要より)

(4) 国民健康保険特定保健指導実施率



(特定健診・特定保健指導実施結果報告より)

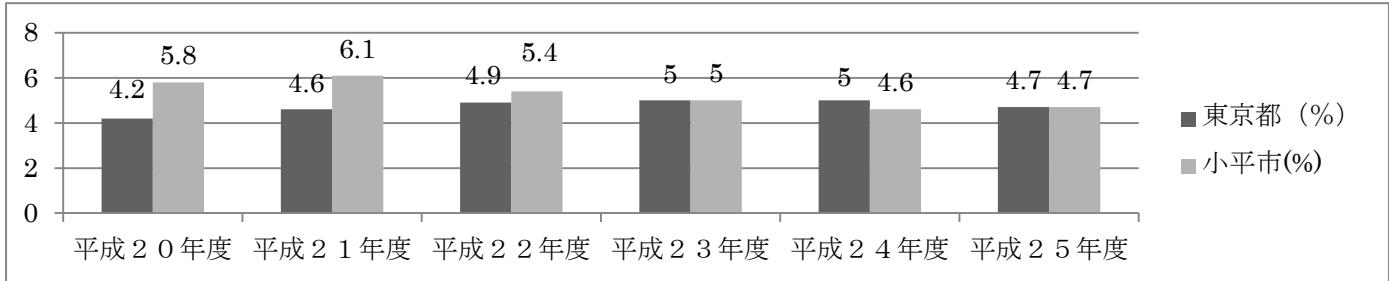
※実施率は特定保健指導実施者数÷特定保健指導対象者数×100で算出している。

対象者数は動機付け支援、積極的支援の人数を合計した数

各種がん検診受診率（健康増進法に基づく各がん検診の受診率※）

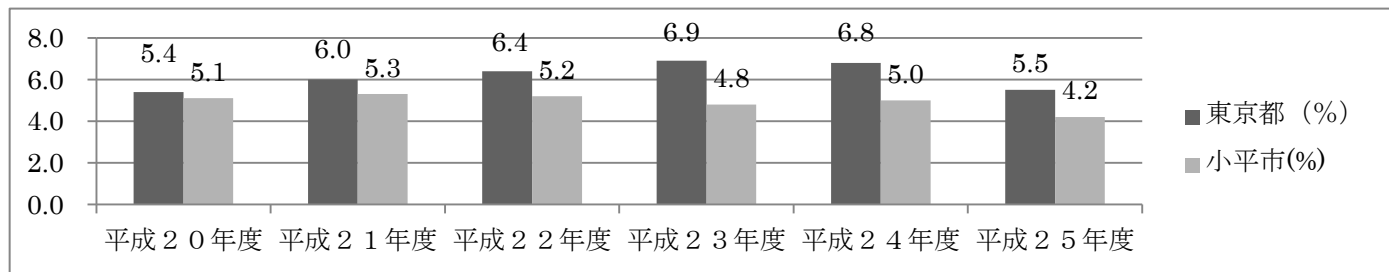
「平成２０、２１年度地域保健・老人保健事業実績報告」「平成２２～２５年度地域保健・健康増進事業報告（厚生労働省ホームページ）」より

（１）胃がん



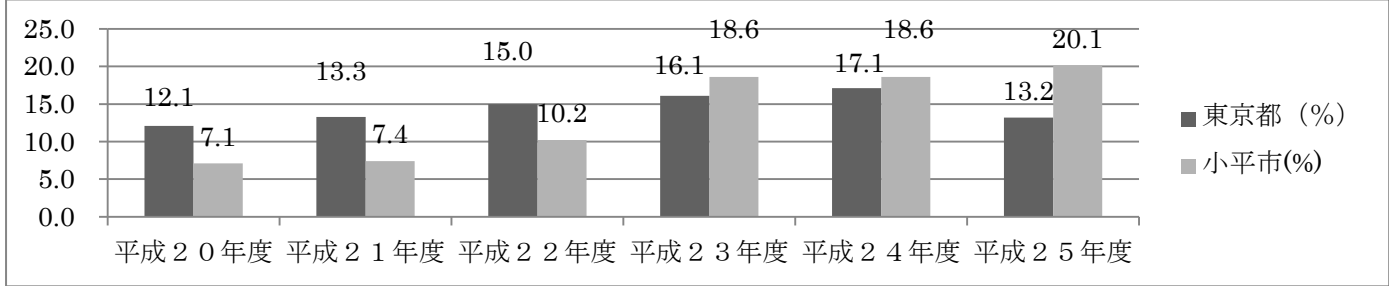
➤ 平成 24 年度以外は東京都より高い。

（２）肺がん



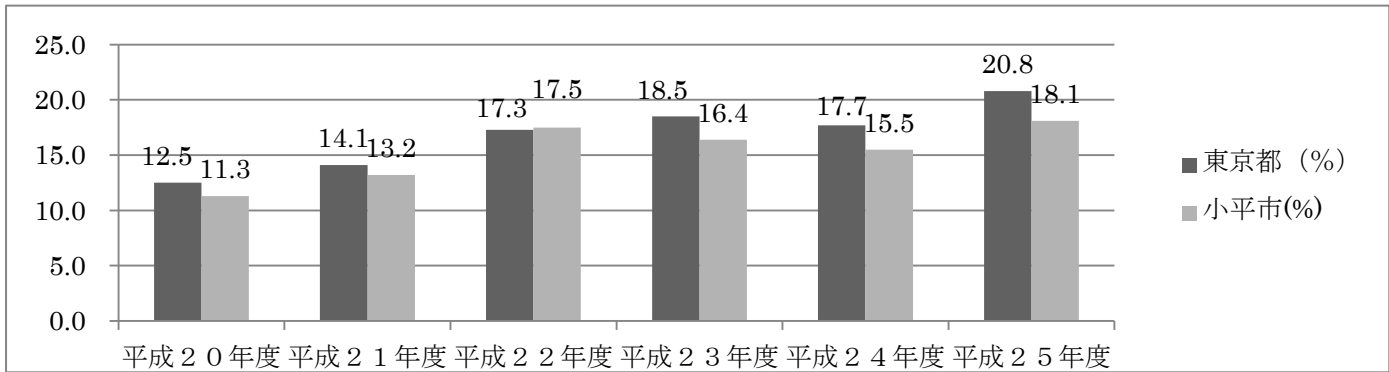
➤ 東京都より受診率が低い。

（３）大腸がん



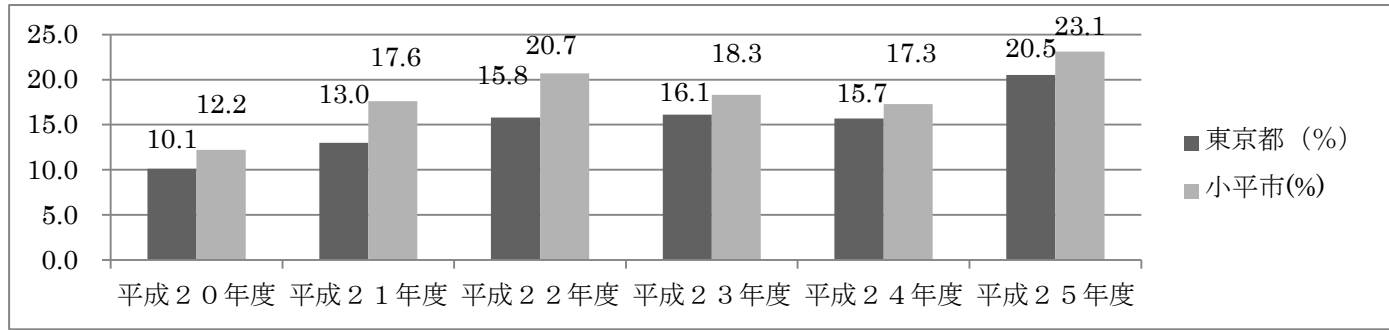
➤ 平成 23 年度から全体的に増加傾向である。

（４）子宮がん



➤ 平成 22 年度以外は東京都より低い受診率である。

（５）乳がん



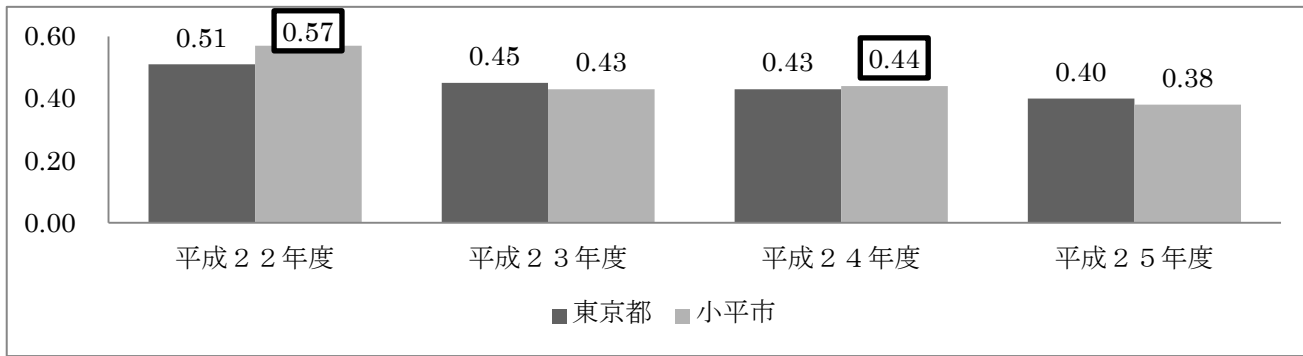
➤ 東京都より高い受診率である。

※健康増進法に基づくがん検診の受診率

対象年齢の住民のうち、職場や人間ドック等でがん検診の受診機会がある人と、入院や療養中等で検診を受診できない人を除いた割合（対象人口率）を使用して算定した受診率

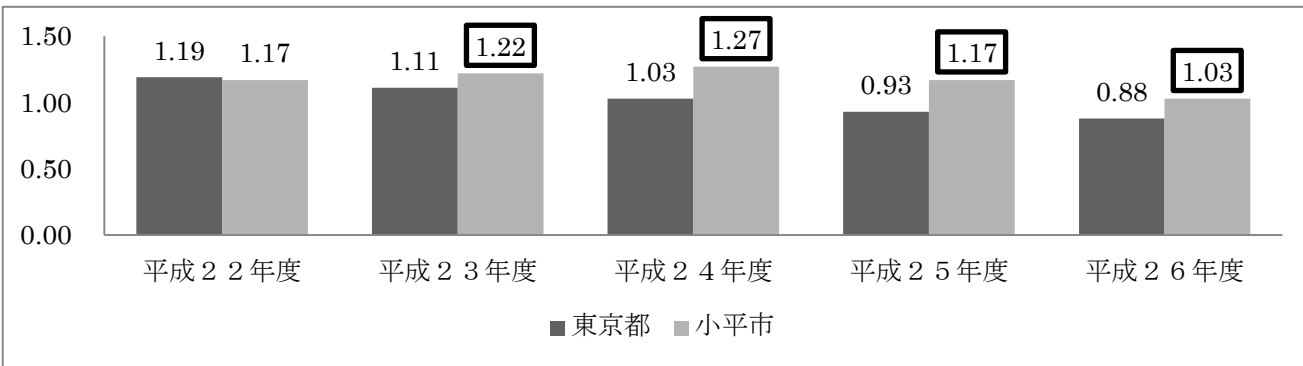
小平市の歯の健康状態について

（１）３歳児一人平均う歯数



（東京都の歯科保健―東京都歯科保健医療関係資料集）

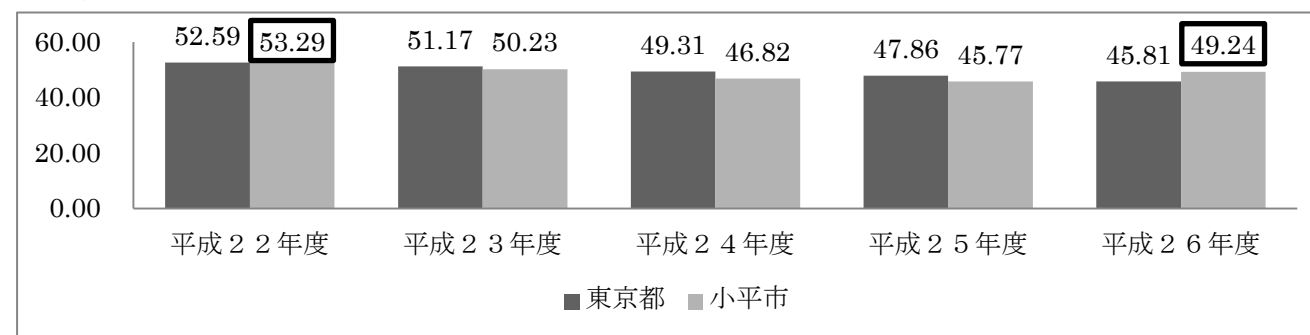
（２）中学校１年生平均う蝕経験歯数



（東京都学校保健統計書より）

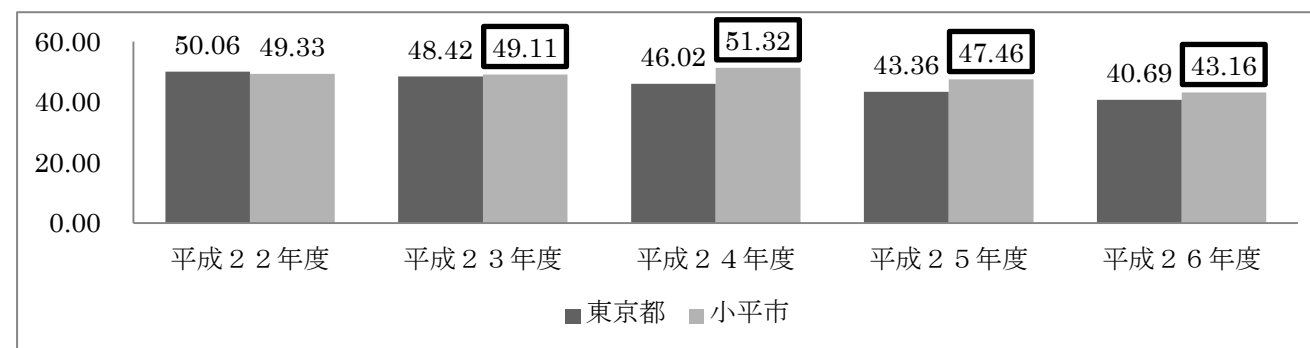
➤ 23 年度以降は東京都より高い。

(3) う歯被患率（小学校計）



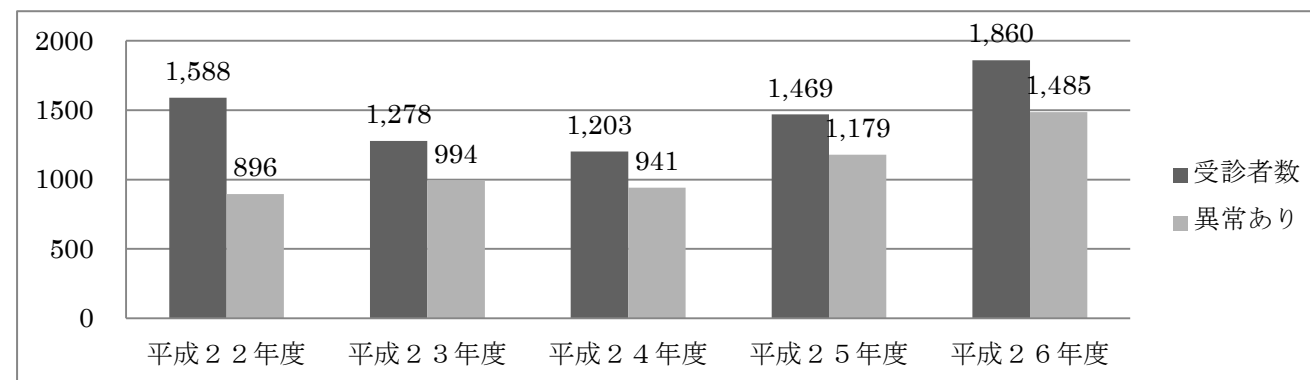
（東京都学校保健統計書より）

(4) う歯被患率（中学校計）



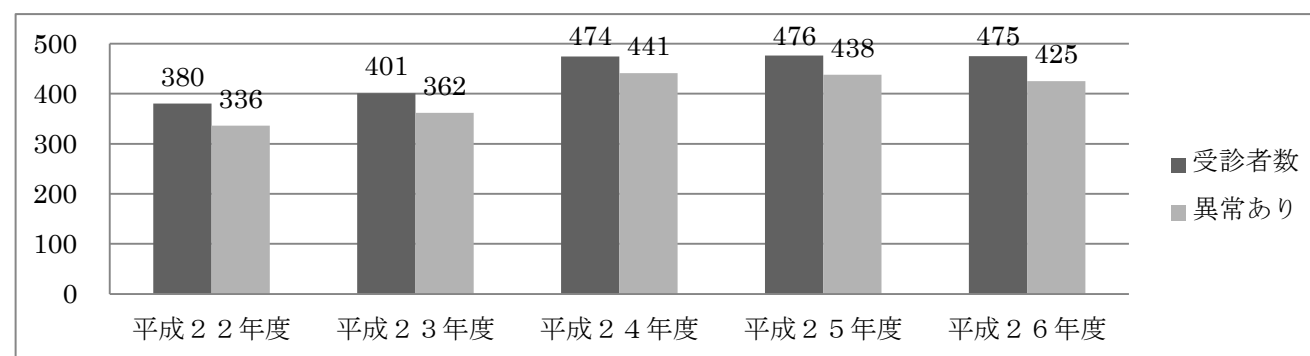
（東京都学校保健統計書より）

(5) 成人歯科健診（20歳以上）の受診者数と異常ありと診断された人数



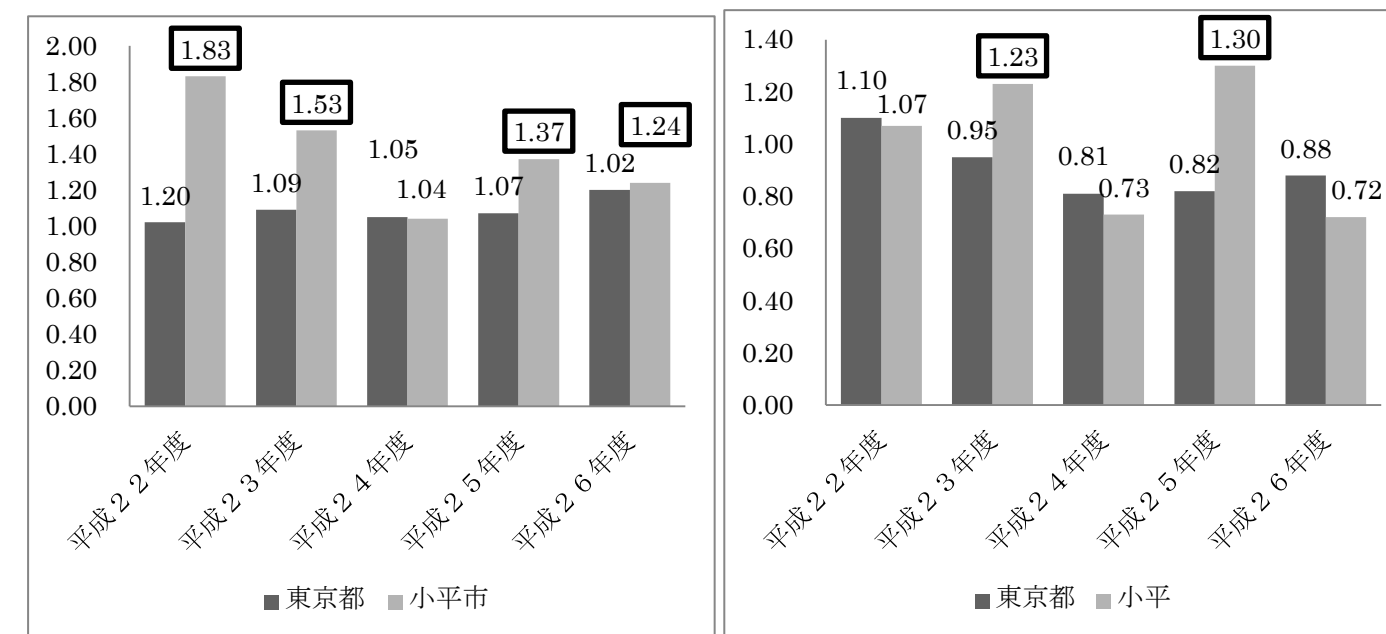
（保健事業概要より）

(6) 妊婦歯科健診受診者数と異常ありと診断された人数

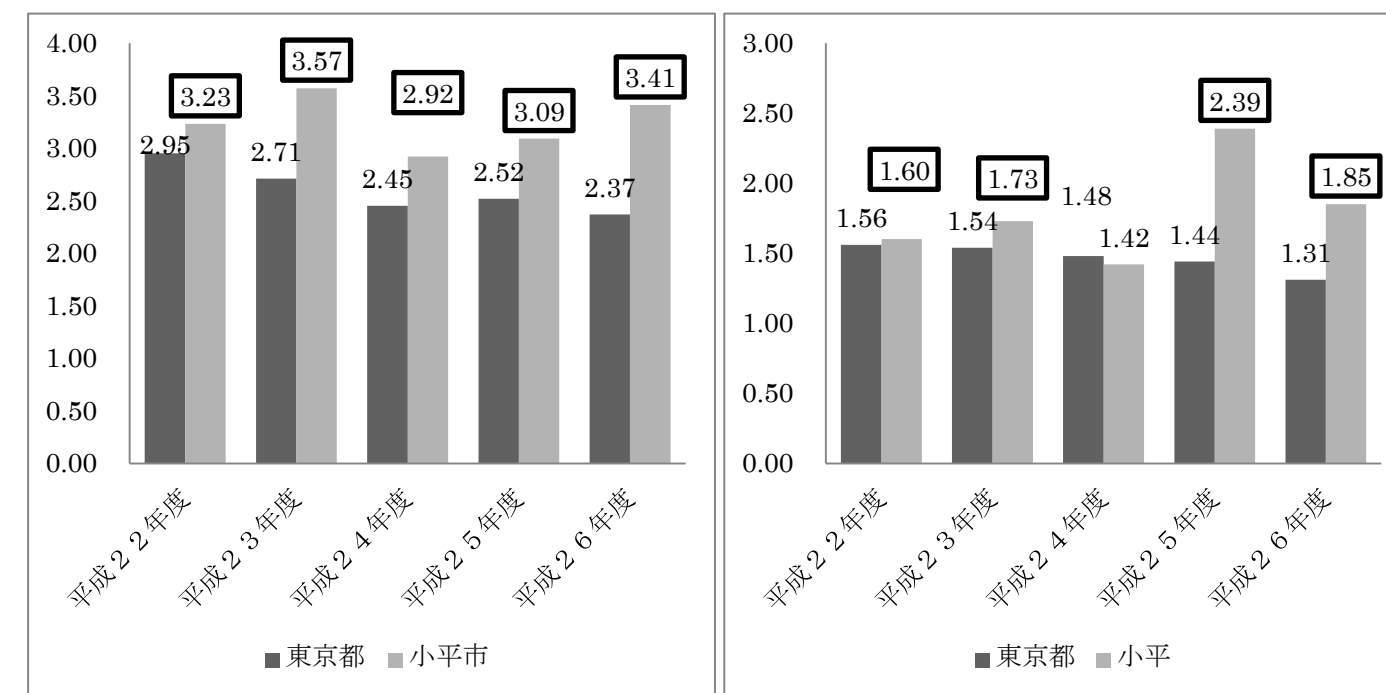


## 小平市の次世代の健康

(1) 肥満傾向の児童・生徒数割合（健診受診者のうち）の推移（東京都学校保健統計書より）  
〈小学2年生〉      (男子)      (女子)

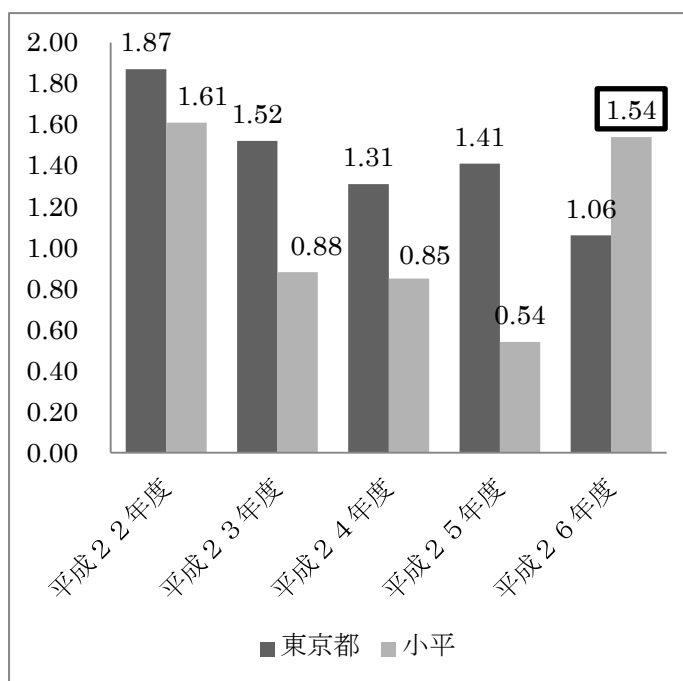


➤ 東京都の比較では、男子の割合が高い。  
〈小学5年生〉      (男子)      (女子)

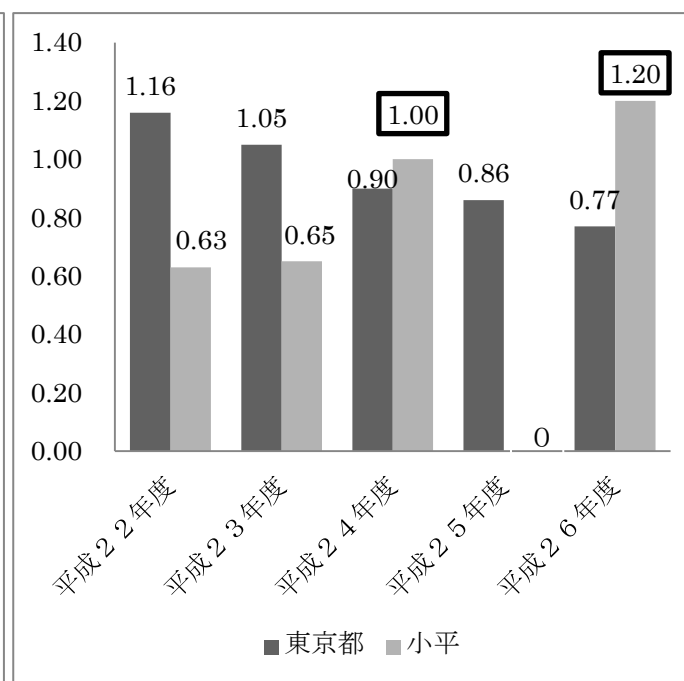


➤ 男女ともに東京都の比較では割合が高い。特に男子は過去5年間高い。

〈中学2年生〉 (男子)



(女子)

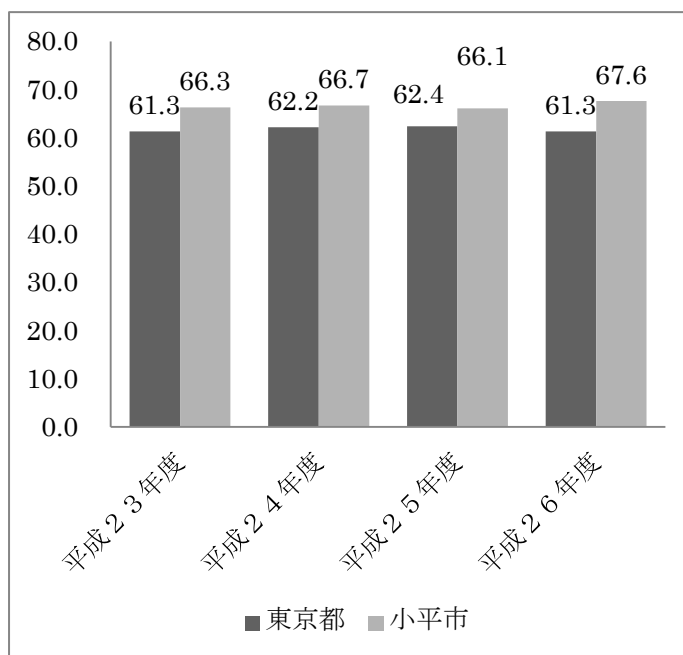


➤ 男女ともに1年度以外は東京都より低い。

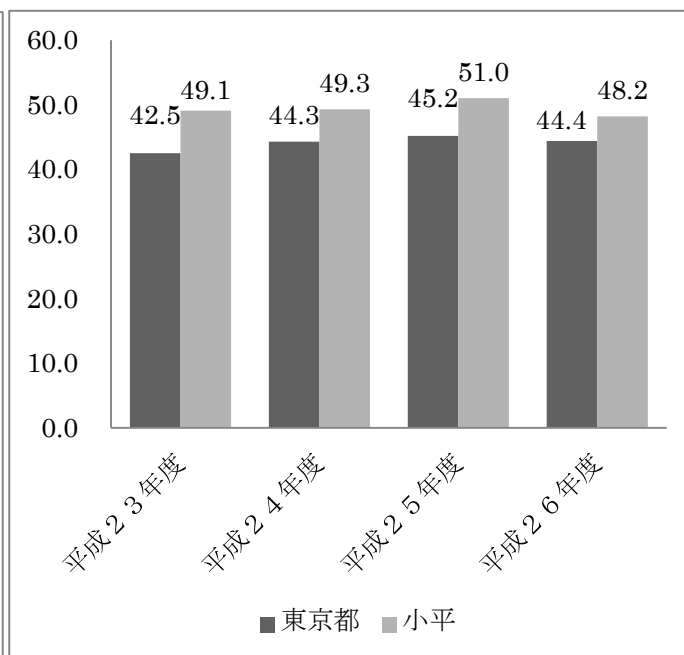
(2) 1日運動時間が60分以上の割合推移(東京都児童・生徒体力運動能力調査報告書より)

※東京都の数値は平均値

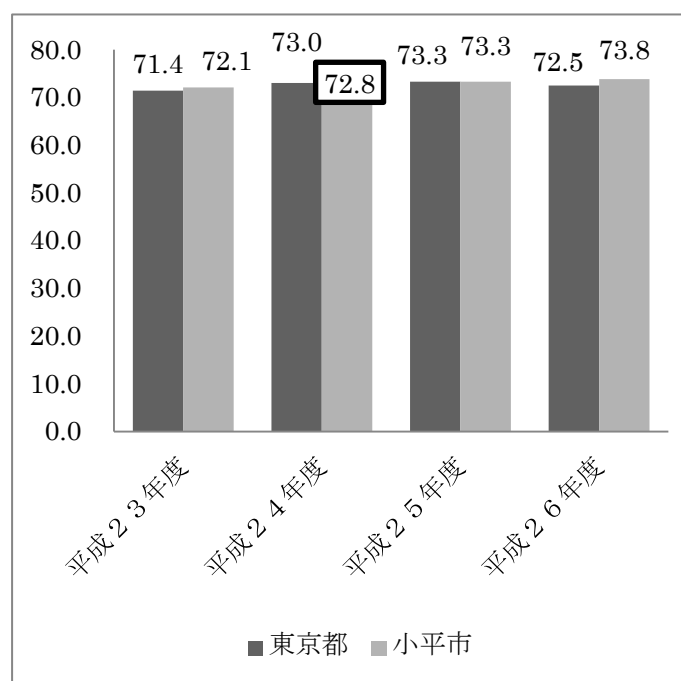
〈小学2年生〉 (男子)



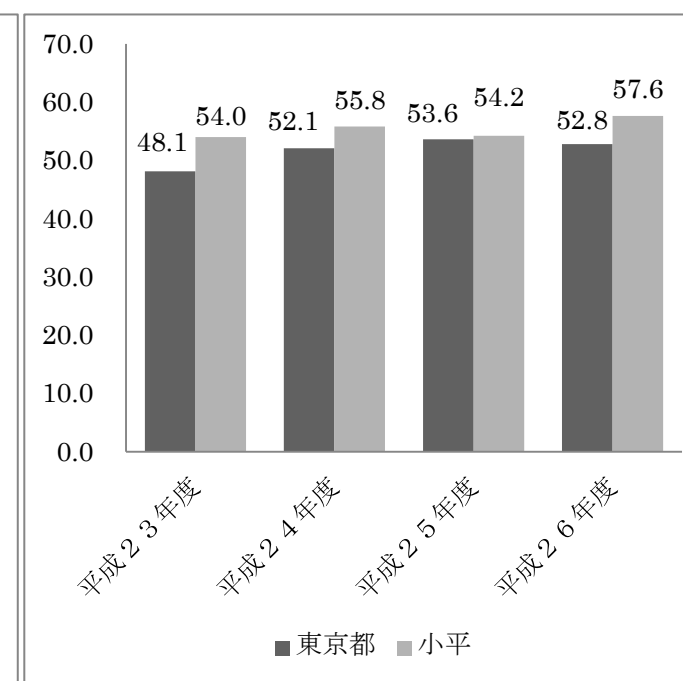
(女子)



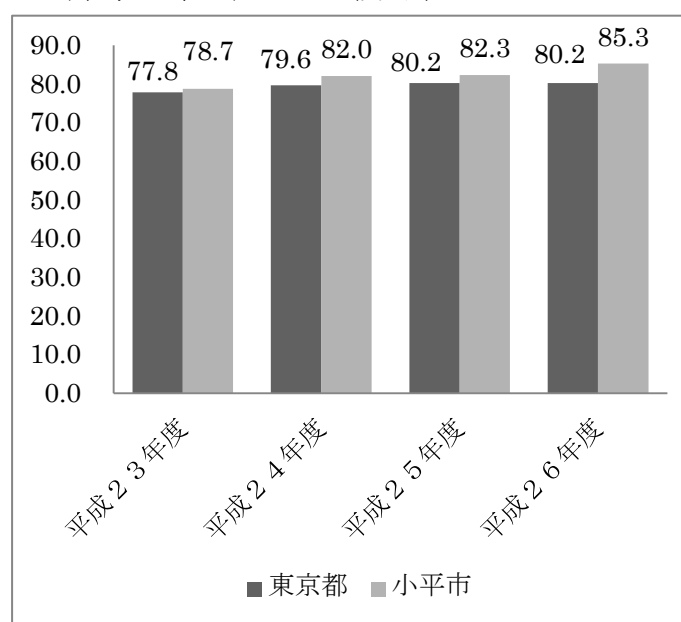
〈小学5年生〉 (男子)



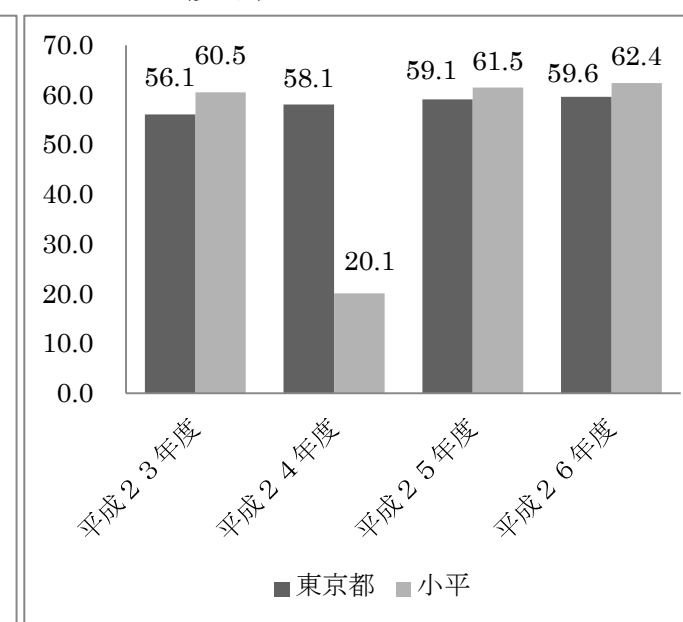
(女子)



〈中学2年生〉 (男子)



(女子)



➤ 全体的に東京都の数値より高い。